

◎総務部長（竹内正隆君）

マイ・タイムラインづくりの市民への啓発推進についてお答えをいたします。

マイ・タイムラインは、台風や大雨による洪水被害など、今後想定される災害に対しまして、自分自身や家族がそれぞれの生活の中でとるべき最良の防災行動をあらかじめ時系列に定めた行動計画であります。

災害が迫る状況の中で、いつ、どこに逃げるかなど、自分自身のとるべき行動を素早く実行に移すことができることから、有用であるというふうに考えております。

こうしたことから、住民にタイムラインの作成を促す自治体もふえております。

そうした一方で、本市では、市民に対しまして、防災活動を啓発する目的で、平成29年度より毎年防災リーフレットを作成いたしまして、全戸各世帯に配布をしております。

その内容といたしましては、市内で起こり得る全ての災害について、緊急時にお知らせする情報の種類、あるいは避難情報の発令基準など、提供される情報の説明が中心となっておりました。また、避難場所や緊急連絡先を御自分で記入する、そういった欄も設けております。

しかしながら、このリーフレットには、マイ・タイムラインの概念にあるハザードマップの事前確認、あるいは防災用品の準備といった、そういった説明が一部不十分である面もあります。

こうしたこともありますので、来年度も防災リーフレットを作成しますけれども、来年刷るそのリーフレットでは、このマイ・タイムラインの考え方にある、あらかじめ危険箇所や避難場所の確認という、そういったものをおきましようというようなことを記載し、市民一人一人がこれまで以上に防災活動ができるような、そういった内容にしたいというふうに思っております。

いずれにいたしましても、こうした取り組みにより、市民一人一人が事前に安全行動に結びつく、そういった意識啓発を行っていきたいというふうに考えております。